

会 議 録

会議の名称	令和5年度第7回 岩舟地域会議
開催日時	令和5年11月22日19時00分 開会 20時41分 閉会
開催場所	岩舟総合支所会議室棟 第1会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	なし
その他必要事項	-
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局 会長	1. 開 会 2. あいさつ 会長あいさつ
会長	3. 議事 (1) 地域予算提案事業について ・令和7年度実施分地域予算提案制度について 〈事務局から説明〉 説明のありました資料2、まず「多世代が交流し、活気あふれる岩舟地域」ということで、1～7まででご質問のある方はお願いします。
A委員	「静和地区公民館に職員が常駐していない」ということだが、平日はいる。
事務局	担当者の意見は、「正職員」がいない、という回答です。
A委員	平日はいるけど、休日はいない。
会長	休日は、利用者がいればシルバー人材センターの職員がいる。
会長	2～4の静和地区公民館の整備について、全部実施するのではなく、水道、屋根付き休憩所、トイレそれぞれの実施可能かどうか検討していきたいと思いますが、どうか。トイレは管理の問題もある。
事務局	今後の進め方ですが、詳細な実施内容を個別に見積もりをとって、全体の予算の枠を見ながらどれを実施していくか検討していけたらと考えている。こなら館の改修関係ですが、担当課としては、地域会議で提案された内容以外の修繕も行いたいということですので、こちらも個別に見積もりをとってもらい、この中でどれを地

<p>会長 事務局</p>	<p>域予算で行うか検討できるようにしていきたい。 わかりました。栃木シティの関係はどうか。 栃木シティ関係の事業については、担当課としても是非実施できるようにしたい、という意見ですが、どんな事業をどのような予算がかかるのか見えていない部分もある。それを決めるには栃木シティとの調整も必要になるので、栃木シティとの事業については、実施する方向で進めますが、今後担当課とシティと打合せどんな事業だったら実施ができるのか確認して、次回の会議の場でどのようなことができるのか報告していこうと思う。</p>
<p>B委員 事務局</p>	<p>資料3は実施できるものの一覧ですか。 資料2で実施可能と思われるものをピックアップしたもの。事前に決まっている中学校のスケアードストレイトを含め10事業ができそうなものと判断させていただいた。</p>
<p>C委員 事務局 A委員 事務局</p>	<p>栃木シティの「応援グッズ作成」ということですが、シティの存在を広げることが基本になると思う。栃木シティも企業なので、各地域に広げることが難しいと思う。サッカーは地域全体が盛り上がりチームを元気にする。行政や商工会などすべてが連携して強くなるということをよくいわれる。そういうところが欠けていると思う。物を売るのではなく、例えば地域の商店にポスターを貼ってあげるとか応援する意欲をみせるようなことをやってあげるといいと思う。応援は非常に充実していて、入場者も増えている様子。子どもがたくさん来ている。サッカーを盛り上げる気運を上げる方法があればいいと思う。</p>
<p>C委員</p>	<p>今のご意見を踏まえて、検討していきたい。 一企業のグッズを作るのは難しいと思う。 市の予算でどういったところまでできるのか、担当課の意見等聞きながらすすめていこうと思う。資料3に実施が可能と思われる一覧に栃木シティ関係の事業が入っているが、今の段階では担当課栃木シティとも何ができるのか打合せが実施できていないので、市としてどの辺まで関わられるのかというのを含め、詳細を決めたい。</p>
<p>会長</p>	<p>静和まちづくり協議会の実施事業に「栃木シティを応援する」というのがある。ここでは大きな旗を作って、応援の時に使用している。サッカーファンは自分たちで用意するので、行政でグッズは作らなくていいと思う。</p>
<p>C委員</p>	<p>先方とどういうことができるのか、話し合いをして進めていただきたい。 次に、「高い防災意識・防犯意識を持った安心安全な岩舟地域」ということで、8から11番目までで質問、ご意見ありましたらお願いします。 9番目、担当課の意見を受けて、自主防災組織の動きが活発になればいいと思う。地域予算ではなく、市の予算ということで、防災倉庫とかとそういうものも置ければいいと思う。市で行う方向に、ということですね。</p>

事務局 C委員	危機管理課の予算の問題もありますので、直ちに行えるかどうかわかりかねます。来年すぐに、ということではなく、市で行う方向になったということがいいと思う。
会長	8番は△ですが、実施できる方向ということで資料3に載っています。ほかには出前講座も利用できるものもあるということでした。
C委員	ハザードマップを岩舟町だけというと、危険箇所は小野寺の山際くらいでしょうか。そうするとちはいいか、という話になりかねない。
B委員	8番の意見を出したのは私です。ハザードマップがある、出前講座がある、という中で、皆さんの意見を聞いたときに防災意識が低いという意見が多くなるのは、ハザードマップや出前講座を知らなくて意識が低いのか、知ってるけど低いのかどちらかわかりませんが、どちらにしても意識が低いことから、意識を高めるきっかけづくりをしたい、というのが8番の発想。ハザードマップは本になっている。自分の自治会が本の境目にあったりすると、周辺がよくわからない。前のページをめくったりするが、全体がよくわからない。それだったら、岩舟町を切り出せば全体を見ることができる。詳細になったら本を見る。きっかけづくりをやっていけばいいのではないかという発想。余白にトピックになるようなキーワードを並べたり、社会科で使用したり、地図の見方も授業で行うときに併せて使ったり、意識を高めるきっかけにしたい。
会長	防災ということで、ハザードマップに関することをどのような形で予算化するのか、今後の話し合いで進めていきたい。 次に、「歴史と文化、産業を継承し観光に活かす岩舟地域」ということで、12番から17番目までで何かありますか。
D委員	こなら館に関して、ロビーに関するだけでなく、担当課は施設全体を広範囲にやっていきたい、ということか。
事務局	あくまでもロビーのところの具合がよくない、ということで、仮に地域予算でソファや床を張り替えたりしても空調が壊れていたり雨漏りがしていたら、快適に過ごせないのではないか、という担当課の意見です。ロビー全体を快適な空間にするために、皆さんから提案いただいた意見、プラス担当課の意見を今後、個別に見積もりを出してもらい、委員の皆さんの意見を仰いでいきたいと考えている。
D委員	こなら館の改修は去年から出ている話で、岩舟PR動画をこなら館で流したらいいのではないか、という話から始まった。岩舟PR動画も作っているところなので、流せるような形でやっていただければと思う。
A委員 事務局	担当課がどの辺までの修繕を考えているのか確認したうえで、検討していきたい。そのようにしていこうと思います。担当課として直したいところを挙げてもらい、ではどこに予算を充てるか検討していきたい。
会長	そのほか「とち介わくわく通販」については、岩舟の業者さんはどのくらいです

事務局	か。 岩舟の業者は3つ。全体は約260商品あるうち、3店舗分。岩舟地域の特産品を組んでみたらどうか、という提案が担当課からありましたが、岩舟地域は3店舗分しかでてこないのは、さみしいかなという状況。
会長	観光振興課で、いろんな業者に「サイトに載せませんか」という声かけはしていませんか。
事務局	運営自体を外部業者に委託しているそうです。観光振興課としての働きかけについては確認する。このサイトの存在を知ってもらって、登録してもらおうというところから、充実してもらうことが本来の目的かと思う。
C委員	商工会やJAがかかわらないと。
会長	4. その他について、何かありますか。
A委員	スケアードストレイトというのは何か。
会長	スタントマンが交通事故の場면을再現するもの。 交通安全教室の実施について、学校はどのように考えていますか。
事務局	先月、岩舟地域の校長会に伺い、交通安全教室を各学校で行うことについてどうか、と意見を伺ったところ、仮に実施するということであれば、学校の予算もかからないことなので、ぜひお願いしますという回答をいただいた。実施に関して問題はないということ。
会長	小学校は3校ありますので、1事業の×3の費用がかかるということになる。
A委員	学校からの要請はあったのか。
事務局	話はこちらから振った状況。こういう事業を行えますか、ということで。
E委員	今予算の話がでましたが、これを実施すると単年度だけでは済まなくなる。継続していくことが可能かどうか話し合わないか。
事務局	予算についてですが、22番に宇都宮ブリッツェンの事業がありますが、ブリッツェンにお願いすると連携協定をもとに基本無料で行われますが、その分人気が高い、すぐに枠が埋まってしまうという話。ブリッツェンに話をきいたところ、基本無料だが必要最低限の経費、約10万円くらいでやることも可能であるという確認もしてあるので、仮にブリッツェンの事業で行うと、3校で30万円くらいでできると思われる。
会長	中学校は3年に1度実施して3年間在籍しているうちに一度は見られるようになっているので継続しています。都賀では4年生以上で実施ということですが、毎年行っていますか。
事務局	毎年ということではなさそうです。
E委員	事業を行うことを考えていますが、小学生は通学では自転車に乗っていない。乗るのは自転車を持っている子だけ。親が子に伝えるということをやればいい。どうやって親が子に伝えるか、という手法を考えればいいと思う。DVDとかを家庭に

会長	貸し出すとか。親子との対話で指導できればと思う。 学校で保護者の参加募集すると手を挙げた人しか来ない。本当に来てほしい人は来ない状況。全員が全員見られるというのがないので、子どもだけでも見られるように、という発想になると思う。交通安全教室に来てください、といっても働いている親御さんもいるので、なかなか来れない人もいる。
F委員	見てほしい子の親は来ない。
A委員	P T A総会は。
F委員	集まったの総会はやっていない学校もある。
C委員	子どもの自転車事故件数はどれくらいなのか。
事務局	把握していないので、確認する。
C委員	自転車屋さんが、子どもの自転車の乗り方が下手だと言っていた。
G委員	小学生が徒党を組んで佐野の商業施設まで行ってしまった、という話もある。
会長	交通安全に関しては、どのくらい事故があるのか、学校で開催してみられるのか、学校から保護者に対してどのような指導を行っているのか、といった現状を確認して、話をすすめようと思う。 次に「その他、地域の振興につながる事業」です。23番目は学校が手を挙げて、選定されれば事業が実施できるということか。
事務局	文化課から各小学校に案内を出して、各学校が手を挙げて選定されれば実施できるという形。先ほどの説明の中で小野寺小学校の話がありましたが、小野寺小学校のホームページを見ていただくと、先日行われた模様が確認できる。
会長	手を挙げてできないのであれば、補助事業を使わずに地域予算を使って実施するというのは可能か。
事務局	可能とは思いますが、文化課の意見として岩舟地域だけ地域予算を利用して実施は難しいという話がありましたので、実施するとしたら岩舟地域づくり推進課で行ってできると思う。ただ、文化課で紹介している事業で採択されれば、ほぼ予算を使わずに実施することができる。一方、岩舟地域づくり推進課で地域予算をとって行うということになると、出張公演という形でそれなりの費用がかかるということ、もう一点が今検討している令和6~7年度の事業は、岩舟文化会館が改修により使用ができない、開催場所などが課題。
C委員	育成会議などで行うとか、一大事業を立ち上げて何年かかけて行うとか。学校がどうしてもやりたい、という話がでてこそその事業だと思う。
事務局	学校単位で行うと、小野寺小学校の例でいうと学校の体育館で開催された。三味線を体験するなどの写真もあったので、小さい規模で行うということもメリットはあると思う。
F委員	静和小学校では、毎年和太鼓を行っていた。今年はやらない。それは、今年は外れたのでできない、という話だった。5年生が体験していたが、今年はできなかった。

H委員	旧小野寺北小では、大きくはないが、宇都宮から能を行う人をよんでいた。ほかの地域では三味線をやる人を学校に招いていた。学校が希望すれば、伝統文化でもそういう形ならできる。
会長	西方地域では、地域コーディネーターによってお琴の講座をおこなっていた。学校支援ボランティアでもできる。
H委員	エレベータの設置について意見をした。前向きな回答ではないが、昇降機まで調べてもらい、よかった。
会長	26.28については、個別対応とのことだが、年度末にでも状況を報告をいただきたい。
事務局	事務局は、担当部署と再度調整して次回の会議で報告してください。 資料3をもとに、次回の会議までに協議して、10個の事業について検討していきたい。
	(2) その他 〈事務局から説明〉
	・令和6年度地域予算事業計画書提出式及び第1回栃木市地域会議連絡調整会議 ・四阿撤去について ・岩舟パンフレット完成について
会長	委員の皆様から何かありますか。
A委員	直接地域会議に関係しないが、静和地区公民館の敷地の、付近の自治会ごみステーションへの行き方について。
事務局	経過等含めて、会議後再度内容を確認したい。
会長	他にありますか。
B委員	今年度実施の地域予算提案事業についての進捗状況を教えてもらいたい。
事務局	「こなら館前の観光案内板設置事業」については、担当課で手続等進めている。「岩舟地域ふるさとPR動画の修正事業」については、担当課で業者も決まり、編集も一通り終わっていると思う。「岩舟地域ふるさとPR動画活用事業」については、遊楽々館内にテレビとDVD再生機を設置するという事業になり、年度当初に設置が完了している。「岩舟公民館駐車場整備事業」については、区画線を引き直し、照明が設置され完了している。「ふれあい公園整備事業」は、四阿撤去を予算を流用してこれから実施し、わたり丸太修繕については、完了している。「岩舟地域の魅力再認識事業」についてはパンフレットの印刷は完了した。現段階で進捗に支障があるものは無いと認識している。
D委員 会長	こなら館前観光案内板については、業者から年度内に終了する予定と聞いている。 以上を持ちまして、本日の議事を終了いたします。

	<p>4. 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none">・次回会議 1月24日(水) 19時から 地域予算提案について担当課との調整等から2月に延期する可能性もある。・栃木市防災訓練の開催について 11月25日(土) 岩舟総合運動場で行う。・地域自治交流会の開催について 1月13日(土) 地域交流センターで行う。 <p>5. 閉会 (20:41)</p>
--	---

別紙1

出席者（委員）

会長	高久	厚子	委員	越沼	和子
委員	斉藤	栄吉	委員	相良	栄
委員	瀬下	紀明	委員	寺澤	保之
委員	栃木	光子	委員	永島	仁一
委員	広瀬	昌子	委員	深津	智子
委員	三柴	茂	委員	三ツ森	紀子
委員	渡辺	和枝			

欠席者（委員）

副会長	横塚	勇氣	委員	渡辺	久夫
-----	----	----	----	----	----

事務局

堀江 克実（岩舟地域づくり推進課課長）
海老沼 剛志（岩舟地域づくり推進課係長）
堀江 裕美（岩舟地域づくり推進課主査）
石原 里紗（岩舟地域づくり推進課主任）

別紙2 会議事項

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 事

(1) 地域予算提案事業について

(2) その他

4. 連絡事項

・次回 令和5年1月24日(水)午後7時 または 2月に延期

5. 閉会

配布資料一覧

資料1 令和7年度実施分地域予算提案事業調整方法

資料2 令和7年度実施分地域予算提案事業調整結果一覧

参考資料 (施設位置図)

別紙 支援事業一覧

資料3 令和7年度実施分 地域予算提案事業(案)

資料4 地域会議から提出された令和6年度実施地域予算事業計画について(一覧表)

参考資料2 予算流用イメージ

令和5年度栃木市出前講座のご案内

岩舟パンフレット

岩舟地域会議だより第25号